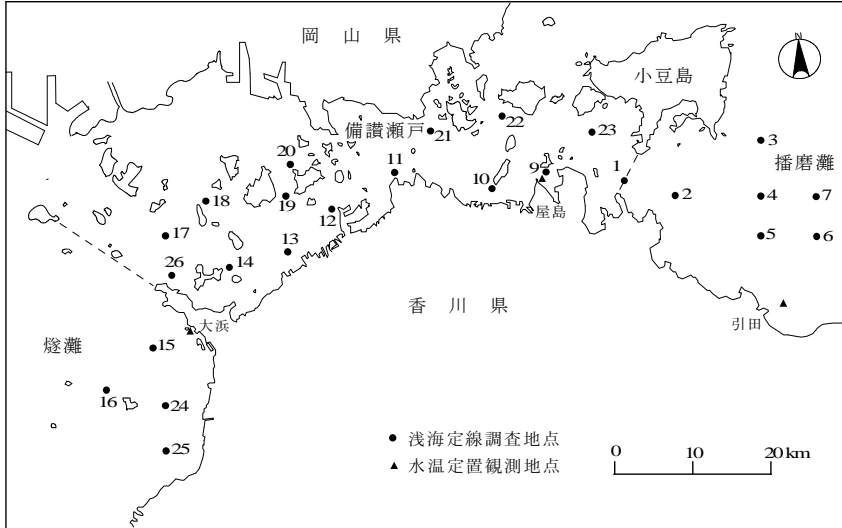


# 香川県漁海況情報 平成26年1月 (H25-10号)

香川県水産試験場

## 1. 海況

### 1) 観測地点



### 2) 浅海定線調査

#### (1) 調査日

平成26年1月7日（備讃瀬戸，燧灘），8日（播磨灘）

#### (2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」、塩分と溶存酸素は「やや低め」から「平年並み」、透明度は「平年並み」から「やや高め」であった。

1月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	12.0	12.1	12.0	32.0	32.1	32.2	11.6	5.74	5.67
	平年値	12.6	12.6	12.5	32.5	32.5	32.6	8.1	5.97	5.94
	平年偏差	-0.6	-0.5	-0.5	-0.5	-0.5	-0.4	3.5	-0.24	-0.27
	標準偏差(σ)	1.0	1.0	1.1	0.7	0.7	0.6	2.8	0.27	0.28
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	やや低め	やや低め	やや高め	やや低め	やや低め
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	11.8	11.8	11.8	32.6	32.6	32.6	7.6	5.88	5.89
	平年値	12.0	12.0	12.0	32.7	32.7	32.7	6.0	5.98	5.98
	平年偏差	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	-0.2	-0.2	1.6	-0.09	-0.09
	標準偏差(σ)	1.0	1.1	1.1	0.7	0.7	0.7	1.9	0.30	0.27
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや高め	平年並み	平年並み
燧 灘	4地点平均値	12.2	12.3	12.3	32.6	32.7	32.7	7.5	5.99	6.00
	平年値	12.4	12.4	12.4	32.9	32.9	32.9	7.2	6.04	5.93
	平年偏差	-0.2	-0.1	-0.1	-0.2	-0.2	-0.2	0.3	-0.05	0.06
	標準偏差(σ)	1.2	1.2	1.2	0.7	0.6	0.6	2.4	0.29	0.24
	状 況	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み

平年偏差＝平均値－平年値

平年値の算出期間

水温，塩分及び透明度：昭和56年（1981）1月～平成22年（2010）12月

溶 存 酸 素：昭和56年（1981）2月～平成22年（2010）12月

水温は，毎月1日の値に補正。

平年並み  $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$  ( $\sigma$ ：標準偏差)

やや高め（やや低め）  $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め（かなり低め）  $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め（著しく低め）  $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

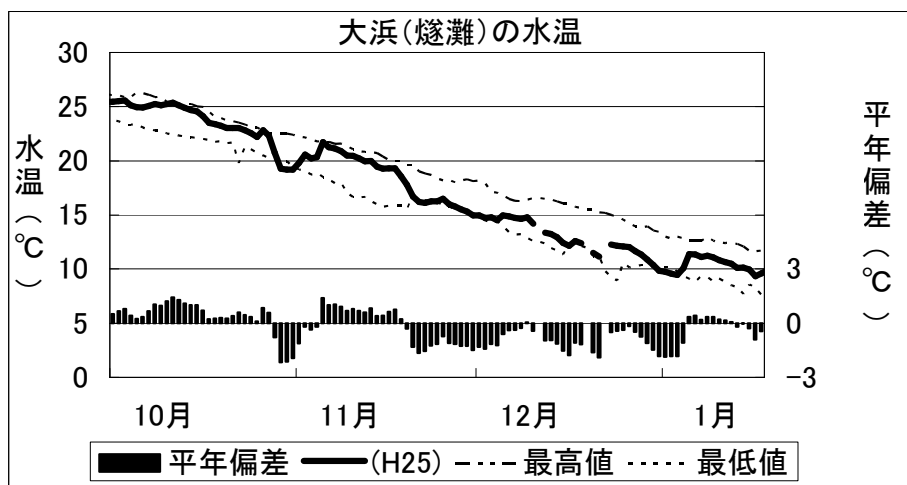
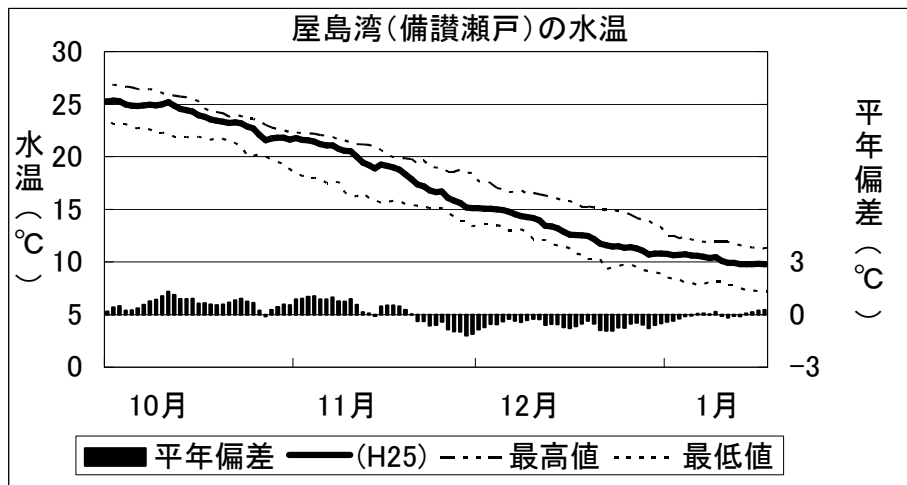
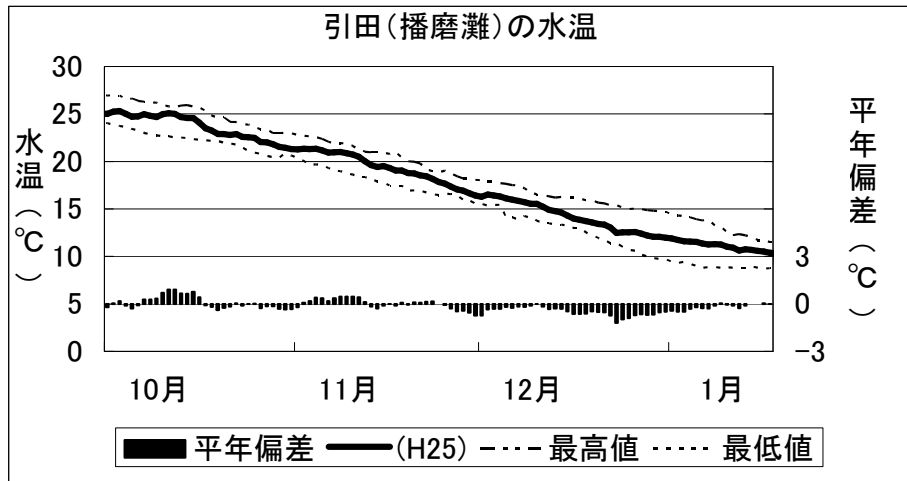
### 3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田) : 10, 11 月は平年並み, 12 月は平年並みからやや低め, 1 月は平年並みで推移している。

備讃瀬戸 (屋島) : 10 月は平年並みからかなり高め, 11 月はやや高めからやや低め, 12 月はやや低めから平年並み, 1 月は平年並みで推移している。

燧灘 (大浜) : 10, 11 月はかなり高めから著しく低め, 12 月は平年並みから著しく低め, 1 月は著しく低めから平年並みに推移している。(10 月下旬に 3 日, 11 月下旬に 6 日, 12 月中旬に 1 日, 下旬に 1 日, 1 月上旬に 3 日, 過去最低値を更新。10 月中旬に 1 日, 下旬に 1 日, 過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~平成 24 (2012) 年  
屋島 : 昭和 50 (1975) ~平成 24 (2012) 年



#### 4) 赤潮 (12月20日～1月19日)

播磨灘：発生無し  
 備讃瀬戸：発生無し  
 燧灘：発生無し

#### 5) 卵稚仔

調査日：平成25年1月7日 (備讃瀬戸, 燧灘), 1月8日 (播磨灘)  
 出現量

ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成24(2012)年度

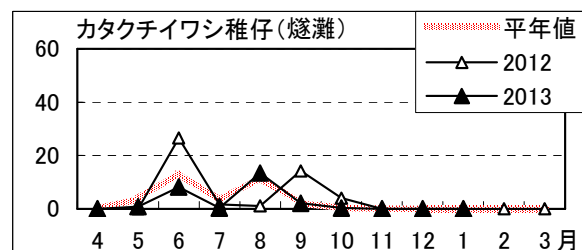
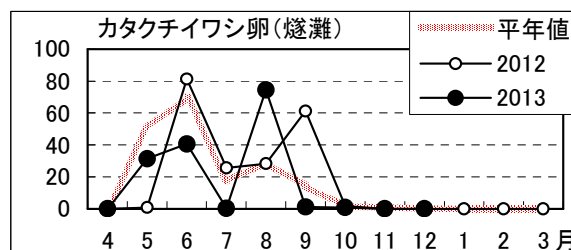
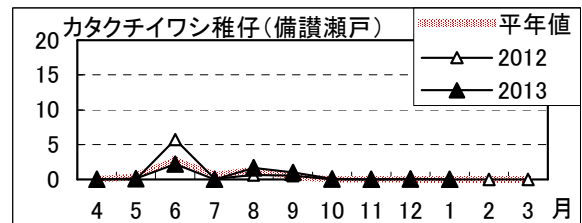
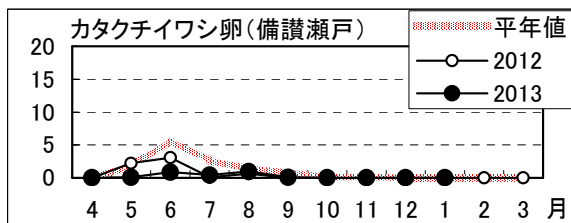
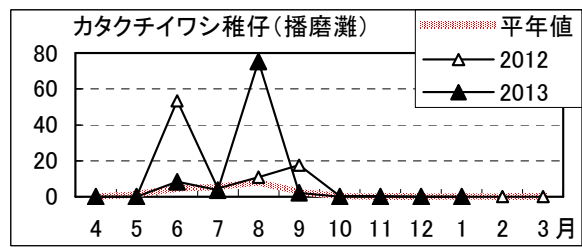
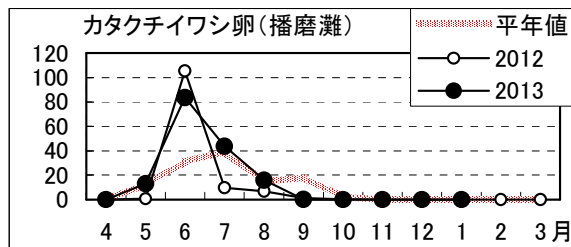
マイワシ：平成6(1994)年度～平成24(2012)年度

イカナゴ：昭和56(1981)年度～平成24(2012)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		イカナゴ	その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3
	対平年(%)	-	0.0	-	0.0	5.2		
	平年値	0.0	0.1	0.0	0.0	2.4		
備讃瀬戸	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	0.7
	対平年(%)	-	-	0.0	0.0	104.0		
	平年値	0.0	0.0	0.2	0.4	4.6		
燧灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	平年値	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0		
総平均	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.4
	対平年(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3		
	平年値	0.0	0.0	0.2	0.2	3.2		

\*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。

\*イカナゴの卵は、沈性弱粘着卵のため、プランクトンネットではほとんど採集されません。



## 2. 漁況

### 1) 12月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではイヌノシタ、メイタガレイ、イシガレイ、カワハギ、ガザミ、クルマエビ、マダコ、アカガイなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメバル、カサゴ、アイナメ、マコガレイ、メイタガレイ、イヌノシタ、カワハギなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマアジ、マサバ、マイワシ、カタクチイワシ、マダイ、カワハギ、ウマヅラハギ、マコガレイ、シロギス、メバル、マダコなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではコウライアカシタビラメ、メイタガレイ、マコガレイ、ヒラメ、マダイ、クロダイ、スズキ、マアナゴ、カワハギ、ウマヅラハギ、オニオコゼ、コイチ、シロギス、トラギス、タチウオ、小エビ類、マダコ、イイダコ、コウイカ、アカニシ、タイラギ、マナマコなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではカサゴ、メバル、キジハタ、アイナメ、クロダイ、マダイ、スズキなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではウシノシタ類、メイタガレイ、クロダイ、オニオコゼ、テンジクダイ、カワハギ、シロギス、ガザミ、シャコ、小エビ類、シラサエビ、クルマエビ、シリヤケイカ、ミミイカなどが漁獲されている。</p>

## 2) 香川県の漁獲情報

### (1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

### (2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。

